



～ 第一回 在宅で療養するためには ～

【当日プログラム】

18：30～18：55	受付
18：55	オリエンテーション
19：00～19：45	訪問看護ステーション星が丘管理者 訪問看護認定看護師 黒崎 雅子先生 「病院から在宅へ移行する為に」
19：45～19：50	休憩
19：50～20：40	杏林堂 藤田医院院長 藤田 昭子先生 「終末期患者を在宅で看取る為に」
20：40～20：55	質問
20：55～21：00	アンケート記入

【参加人数】 48 名

【ご参加いただいた皆様からの声】

- ・ 訪問診療されている先生からのお話が聞けて良かった。
- ・ ご本人やご家族の想いに耳を傾けること、共有することの大切さを考えることができた。
- ・ 現場の生の声が聞けて良かった。
- ・ 各地区での取り組みなどがあれば知りたい。
- ・ 在宅に戻る時にその人らしさを大切にすることを改めて感じた。
- ・ 意思決定支援において表出しやすい環境調整や質の高いコミュニケーションの重要性を感じた。

ケアマネジャーの皆様をはじめ、看護師の皆様、薬剤師の先生等、在宅に関わる様々な職種の皆様にご参加いただきました。

貴重なご意見ご感想をいただき、ありがとうございました。

